

「90歳代が大活躍！」すこやか沼津グラウンドゴルフ

青く澄みわたった大空の下、沼津市老人クラブ連合会主催「すこやか沼津グラウンドゴルフ(後期大会)」が、大岡市民運動場で265名の精鋭選手の参加のもと白熱した競技が展開されました。本大会は、会員相互の親睦と健康づくりを目的とし、平成29年度県大会予選会も兼ねての実施となっています。すこやか沼津グラウンドゴルフ大会の特徴は、90歳以上の高齢選手7名が出場され、北風もなんのそのと元気にプレイされていたお姿が印象的でした。



2-1  
写真左→国旗掲揚



2-2  
写真右→準備体操



3-1  
大会会長あいさつ(沼津市老人連合会長 大嶋淑嗣さん)

競技開始



4-1  
広い大岡グラウンドには、A・B・Cコートにそれぞれ8コースが設けられAM10:00から競技が開始されました。



5-1



5-2

なんといっても興味を引いたのが、下香貫支部 木の宮チームの服部寛一さん(95歳)です。本日の出場選手の中で最高齢者であり、機敏な動作でしっかりとしたプレイはチームの皆さんに信頼された存在です。

写真右は、木の宮町のチームメイトと休憩時間に撮った写真です。(写真左から2人目が服部寛一さん)



6-1



6-2

第一ラウンドBコート2組からスタートの愛鷹地区東原チームの斎藤さわゑさん(92歳)が、元気よくスタートしました。出足好調です！

2組8名中トップ(20点)で8コースをまわりきりました。

写真右は、休憩時間に東原チームメイトに囲まれての記念写真です。写真中央の斎藤さわゑさんは、皆さんの目標となっています。



7-2



7-2

Bコート4組からスタートした金岡地区江原町チームの芦川かね子さん(92歳)のプレイをスナップしました。とても92歳には見えません、このときもナイスショットでした。

昼食が終えて金岡地区の皆さんとくつろいでいる芦川かね子さん(前列中央の黒い帽子を被る)

上記以外で写真には納まりませんでしたが、千本地区の鈴木實さん(91歳)、下香貫地区の山本健治さん(91歳)、愛鷹地区の細井守一さん(91歳)、門池地区の古地熊吉さん(91歳)もお元気にひごろ練習で鍛えている健脚をふるに発揮しチームに貢献していました。



大平地区 [8-1](#) 近藤孝志さんが、1ラウンド→21、2ラウンド→14、3ラウンド→20、合計55でみごと優勝しました。おめでとうございます。

本日の大会をめざして日々努力され、地域練習場に仲間と通い続けた老人クラブみなさんの成果は、技能向上・得点アップはもとより、健康づくり・体力づくりに役立ち高齢者と呼ぶのをためらう程の元気が球技場のプレイにあらわれていました。今後もお元気でご活躍をお祈り申し上げます。

取材： 沼津・北駿地区担当 生きがい特派員 渡邊英機